

2

区の魅力発信について

本資料は、当区が実施している魅力発信の内容についてご紹介しています。

今年度の新たな取り組みとして、住みます芸人を活用した区広報誌の予告動画や、SNS に興味のある若年層などをターゲットにした「写真旅動画」を作成し、区の魅力を YouTube（動画共有サービス）で配信しています。

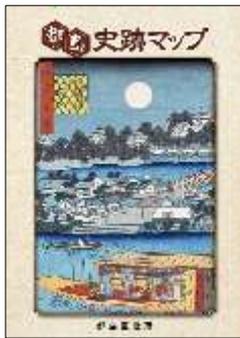
また、紙媒体では、「蕪村さんの都島歴史漫遊記」を増刷し、福祉会館等に配布する予定です。

第1回まちづくり・魅力部会での意見

- ・ 魅力発信するものが少ない。与謝蕪村以外の観光資源について、コンテンツの検討をした方が良い。
- ・ 都島区住みます芸人「マダムはサウスポー」を活用したコンテンツなど、見てもらうきっかけを考えてはどうか。
- ・ 何があればもう少し認知されたり具体的な評価につながるのか、伝える方法も含めて変えるべき。

魅力発信における取り組み

「都島史跡マップ」



区内の史跡 18 か所と名所などを紹介している。マップは A1 サイズで、折りたたむのでカバンに入り、まち歩きにも活用できる。区役所 1 階の区民情報コーナーにて、配架している。また、区ホームページでも電子版の閲覧が可能。

ホームページは
こちらから



「蕪村さんの都島歴史漫遊記」



子どもたちが「蕪村さん」と一緒に、**区の歴史や名所を冒険**する様子を描いている。平成 30 年度に、JR 城北公園通駅開業を契機に、11 年ぶりに改訂した。これまで、学校や図書館などに配付を行ってきたが、今年度、増刷を行い、**地域の福祉会館等に配布する予定**である。区ホームページでも電子版の閲覧が可能。（都島史跡マップと同ページ）

区広報誌「広報みやこじま」



令和元年 7 月号からの不定期連載企画「みやこじまナビ」では、まちの魅力あるスポットの「ハテナ」について、地域の方と現地を歩きながら、リアルな声で歴史をお聞きすることにより、**まだ知られていない魅力を紹介**している。広報誌は、区ホームページでも閲覧が可能。

ホームページは
こちらから



新

今年度の新たな取り組みでは、広報誌の**予告動画**を毎月作成し、**区 YouTube チャンネル**で配信している。予告動画には、**都島区住みます芸人「マダムはサウスポー」**を起用することで、区民に親しみを持っていただきやすい情報発信を行っている。



広報みやこじま 2021 年 1 月号お知らせ動画

新

さらに、区の**広報キャラクター**を新たに策定し、区民の投票により「**都希（とっきー）**」という名前を決定した。広報事業のさまざまな場面で登場している。



都島区広報キャラクター
都希「とっきー」
コンセプトは
「子どもは都島区の希望」

2

区の魅力発信について

YouTube 動画配信による紹介

区 YouTube チャンネルはこちらから

都島区 YouTube

検索



区の魅力資源を、**区 YouTube チャンネル**で配信している。区内外の人に動画を見てもらうことで、**区への愛着醸成**につなげるとともに、区外からの来訪を促すことを目的としています。

なお、総務省の情報通信白書によると、動画投稿・共有サイトの利用は年齢階層で差があるものの、個人のインターネット利用率は、13歳～69歳までの各階層で**9割**を超えており、**世代間の格差も縮小**しています。

「写真旅動画」シリーズ 新

今年度からの新たな取り組みであり、SNSに興味のある若年層などをターゲットに、区の美しい景観を写真スポットとして取り上げている。

第1回目 旧藤田邸庭園



第2回目 電車が見える景色



コンセプト

無料開放されている、大阪市指定名勝の藤田邸跡公園。高層ビルを背景に、静かに佇む日本庭園の魅力を紹介。

区内を走る電車のビュースポットを紹介するとともに、様々な路線が走る都島区の交通利便性もPR。

主なターゲット

インスタグラムなどSNS、写真に興味のある若年層

「いいとこ！都島 淀川・大東地域」

平成30年度に、JR城北公園通駅の誕生を記念して作成したものであり、駅周辺の地域である淀川・大東地域を紹介している。



コンセプト

蕪村ゆかりのスポットや自然豊かな地域資源を有する淀川・大東地域の魅力を紹介。

主なターゲット

幅広い世代

「八重桜 桜小橋交差点遊歩道（東野田町5丁目）」

区の花である桜を、京橋地域の街並みと共に紹介している。



コンセプト

地域で親しまれている桜の鑑賞スポットを紹介。

主なターゲット

幅広い世代

一部ご紹介したとおり、都島区では、動画配信による魅力発信に取り組んでいます。今後、「写真旅動画」などで取り上げるコンテンツや、新たな配信アイデアについて、委員の皆さまから、率直なご意見を頂ければ幸いです。